令和６年６月発行　コミュニティだより令和６年７月号

コミュニティだより

発行　登米市吉田公民館
（指定管理者　吉田コミュニティ運営協議会）
TEL:0220-55-2124
FAx:0220-55-4528
吉田コミュニティ運営協議会

キッズサークル　開級式並びに第１回楽習会（６月１日）

今年度は、例年よりも多く２２名の楽級生の申し込みがありました。１年間みんなで楽しく元気に活動しましょう（^^♪

第１回楽習会は、１０月開催の文化祭で展示するゼリーキャンドルを作りました。模様や色の順番を考えながら作成していました。皆さん個性あふれる色鮮やかな素敵な作品が完成しました。

どんな作品になったかは、１０月までお楽しみに（*^-^*）

吉田先人大学　開級式並びに第１回学習会　グラウンドゴルフ大会（６月４日）

前日からの雨など、天気の心配もありましたが学級生の皆さんの元気で曇り空から青空に変わり、６４名の学級生が優勝を目指して元気いっぱいプレーしました。

「まがれ！まがれ！もう少し！」「はいってー！」などボールに向けたたくさんの言葉とプレーを楽しむ学級生の笑い声がグラウンドいっぱいに聞こえてきました。

優勝者は、２コースを回りホールインワンを３回だし、合計点数２７点でした。準優勝３１点、第３位３２点でした。上位３名は１コースでホールインワンを２回出し白熱した戦いでした。ホールインワン賞は１０名獲得しました。受賞された皆さんおめでとうございました。

今後も皆さんに楽しんでいただけるような事業を計画しておりますので、ぜひご参加ください。

平筒沼ブラックバス・ブルーギル釣り大会（６月９日）

１６名の参加者にお集まりいただき、朝６時 30 分より釣り大会が開催されました。前日から下見をした方もいらっしゃり、皆さん入賞めざし釣れそうな場所へと移動し頑張っておりました。

開始２０分程で５～６匹釣り、順調に釣れている方も居れば、なかなか釣れない方も…。今年はブラックバス５匹　ブルーギル２２９匹　総重量７．３８kg釣る事ができ、外来魚の駆除にもなりました。

優勝は中新田の中学生 K さんで、総重量 2,780g でした。46 ㎝のブラックバスも釣り上げ大型賞も獲得となりました。

吉田写真教室　開級式並びに第１回学習会（６月１３日）

今年度新規公民館事業として始まった写真教室。守屋博氏を講師に迎え、「カメラの構造と写真の原理について」お話しいただきました。細かいところまで、わかりやすく丁寧に教えていただきました。次回は、実際に写真を撮りながらの学習会です。どんな写真を撮ることができるのか、楽しみですね(^^)♪

吉田女性サークル　開級式並びに第１回学習会（６月１８日）

今年度も開級式後に第１回学習会として、学級生が１年間「実りのある事業計画を立てよう」を合言葉に、話合い計画を立てました。

健康に関すること、ものづくり等学級生の皆さんからたくさんの意見が出ました。これからの事業が楽しみです。

歴史講座「温故知新」開級式並びに第１回学習会（６月１９日）

吉田公民館、前館長渥美英夫氏を講師に迎え、第１回学習会を開催しました。

今回の学習会は第２回学習会の事前研修会として、「岩手県中尊寺金色堂」について学びました。受講生からは「中学校時代に行ったことはあるが、この年になって改めて勉強すると又違った発見ができた。」等の感想がありました。

吉田コミュニティ運営協議会　役職員移動研修（６月２０日～２１日）

昨年までは、小学校廃校を利用し活躍している団体をメインとして移動学習会を行ってきました。今年は目線を変えて、町外から移住し、地域活力の維持・強化に取り組んでくれている若者が「地域おこし協力隊」として、特産品栽培・販売を中心とした町の農業を盛り上げる活動や、広報で福島県金山町を盛上げる活動をしている２名の方に色々と聞きながら吉田地区ではどうしたら良いかを話し合ってきました。金山町役場の担当者から、「質問が多く私たちも勉強になりました。」と感想があり、充実した研修会でした。

吉田地区には「地域おこし協力隊」はいませんが、吉田コミュニティ運営協議会は微力でも地域活力の強化に反映したいと考えています。

楽創部会・安心安全部会・すこやか部会　３部会合同会議

６月 １８日（火）に３部会合同会議を開催しました。今年度からは、各行政区の区長さんを中心とするのではなく、各部会の皆さんが主体となって盆踊り大会やコミュニティ運動会などの運営面を担っていただきたい旨を説明し、今年度の運営方法等について話し合いを行いました。

８月１６日（金）は盆踊り大会です。今年度初めての試みとして、大抽選会を開催いたします。超高級電子レンジ等豪華賞品を多数用意しております。ぜひ会場にお越しください！！

この指とまれ！　開級式並びに第１回学習会（６月２３日）

第１回学習会は、今年度の学習計画を立てた後、親子で体を動かしました。

今年度の予定として、スポーツ大会、移動研修会、お菓子作りなどたくさんの意見が出ました。親子で楽しく活動できる内容が盛り沢山です！

事業計画を立てた後は、体育館で体を動かし学級生みんなで楽しくコミュニケーションをとりました。

今年度も学級生の皆さんと色々な体験ができるのがとても楽しみです(*^-^*)

デマンド型乗合タクシー理解促進事業 ③

市　の　主　要　な　公　共　交　通

種類	市民バス	住民バス	デマンド型乗合タクシー	【参考】タクシー
役割	町域間を運行	町域内を運行	町域内を運行	
特性	・定時定路 ・中型・大型バス（定員11人以上）	・定時定路（一部フリー乗車可能） ・マイクロ(定員11人以上) ・市民バスが運行していない地域をスクールバスの空き時間を利用し運行	・ルート、ダイヤは運行形態によって異なる ・定員11人未満の車両（ワゴン車やセダン型） ・予約が必要	・定員11人未満の車両（ワゴン車やセダン型） ・時間もルートも自分の都合に合わせ運行
長所	・一度に大量の移動が可能 ・定時定路で運行するため、定められた時間に乗降できる ・予約する必要がない	・一度に大量の移動が可能 ・定時定路で運行するため、定められた時間に乗降できる ・予約する必要がない	・自宅で乗降できるため、徒歩移動が少ない ・交通不便地域が解消できる ・予約がない場合は運行しないため効率的である	・自分の予定で移動できる ・移動時間が短く、最短距離で移動できる
短所	・バス停まで出なければならない ・乗客がいなくても運行するため非効率的 ・道路が狭い所では運行が困難	・バス停まで出なければならない ・乗客がいなくても運行するため非効率的 ・スクールバスの空き時間に運行するため、制約が多い	・予約が必要である ・予約が多いと乗車時間が長時間になる ・到着時間が読みづらい ・予約が集中した場合に対応できない ・一度に運べる人数が限られる	・料金が高い ・一度に運べる人数が限られる

登米市デマンド型乗合タクシー運行事業補助金について

- 補助目的

交通不便地域における住民生活の利便性の向上を図るため、　地区コミュニティ組織等が実施する「登米市デマンド型乗合タクシー運行事業」に対し、運行に必要な費用を補助することで、地域内交通の課題解決を支援するもの。

- 補助対象団体

市内コミュニティ組織のうち、登米市デマンド型乗合タクシー運行事業を実施するコミュニティ組織

- 補助対象経費

（１）補助対象団体が運行事業者等に支払う運行業務委託料
（２）事務費等の必要経費